

省エネルギー情報が確実に伝わるしくみづくり

消費者が環境配慮型商品を選択できるようにするためには、
販売店での取組が不可欠

販売者が、販売用に展示している製品本体に「省エネラベル」を表示し、購入者に対して省エネ情報等を説明することを制度化する

消費者に
わかりやすい
ラベル

実効性
全国標準化

対象品目、表示方法等の検討に当たっては、消費者団体や業界団体、NGO などとの連携・協働を図る。

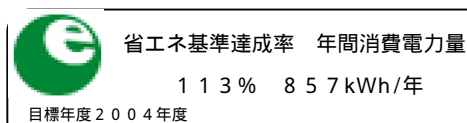
表示・説明内容として、省エネ基準達成率、年間消費電力量のみでなく、電気料金・ノンフロン表示等を求める制度を構築。

省エネ性能の相対評価を表示する方法については、引き続き検討制度の実効性を担保する措置として、自動車販売者と同様に、販売者が表示や説明を怠っている場合の勧告等を検討

省エネラベルの全国標準化をめざし、他の自治体等との連携を図る

家庭向け対策 省エネラベル制度

従来の
J I S 規格の省エネマーク



製造者による省エネ
カタログ表示

販売者による省エネラベルの表示/説明
(消費者にわかりやすいラベルの店頭表示)

“少”エネ商品で地球温暖化ストップ!

“少”エネランク **A** 5つ星です。

← 少 年間(期間)消費電力量 多 →

販売価格	82,600円
5年間の電気代(目安)	98,555円
合わせてみると	181,155円

温暖化阻止! 東京都

区分 2.5kW [7-10畳]

新たなラベル制度

販売者による
表示・説明
店頭表示
電気料金を表示
相対評価を表示

【対象製品】

家庭での電力消費量の多い、
エアコン、テレビ、冷蔵庫など

(参)14年度の少エネ商品
キャンペーンでのラベル